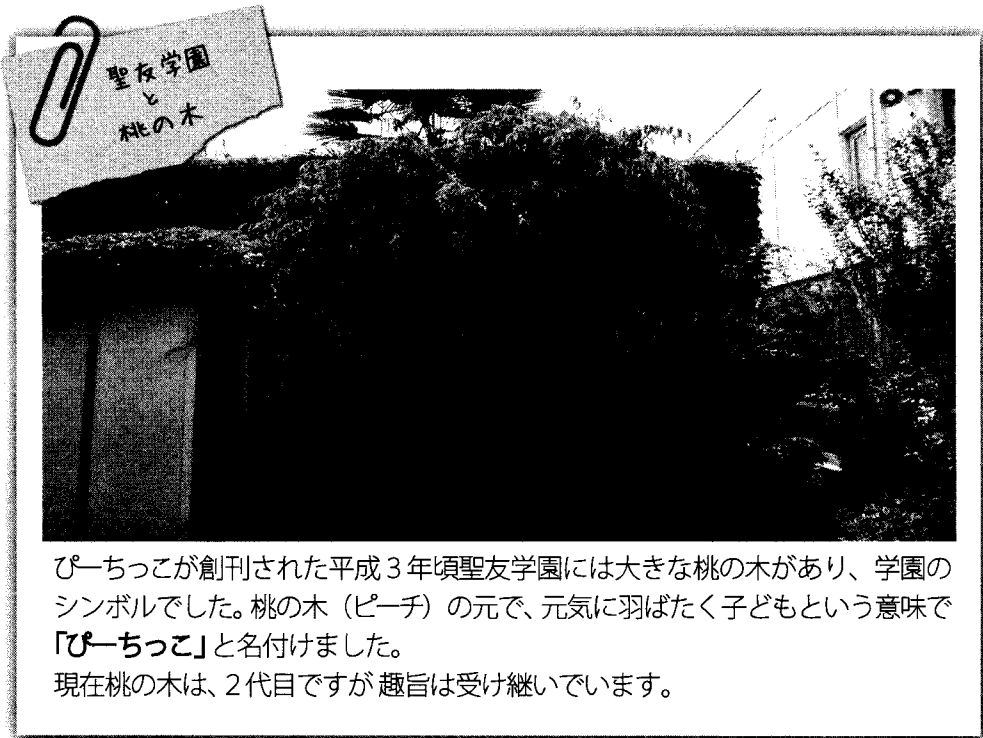


発行 社会福祉法人 聖友ホーム  
聖友乳児院 (乳児院)  
聖友学園 (児童養護施設)

# ぴーちっこ

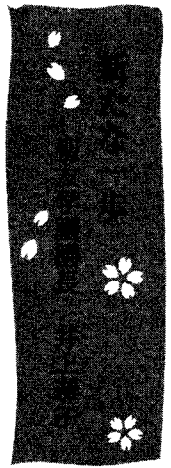


ぴーちっこが創刊された平成3年頃聖友学園には大きな桃の木があり、学園のシンボルでした。桃の木（ピーチ）の元で、元気に羽ばたく子どもという意味で「ぴーちっこ」と名付けました。

現在桃の木は、2代目ですが趣旨は受け継いでいます。



- コラム 「新たな一歩」 聖友学園学園長 ..... 2
- ふわふわ 夏の思い出 ..... 3
- すくすく 乳児院ナース紹介 ..... 4
- この指とまれ 学園ボランティアさん紹介 ..... 5
- 決算報告 ..... 6
- 「ありがとうございました」 ..... 7



今、児童養護施設は、地域に密着したグループホームの推進、施設における生活単位の小規模化、施設の専門機能の充実などにより、支援の質を高めることが求められています。これは子どもたちが心から安心して生活できる家庭的養育環境、子どもたちが大切にされているという実感の持てる支援、養育者との緊密な関係のなかで基本的信頼感を獲得することが、子どもたちの自立のために大切なことだと考えられるからです。

これに添って聖友学園は新たな一歩を踏み出しました。

施設の専門機能を強化するための臨床心理士や精神科医等の専門職・および保育士指導員や調理師など十名の新しい職員を迎え施設の体制を強化しました。

そして、本園の一つのユニットあたりの子どもの人数を六〜十名へと減らし、生活単位の小規模化を計りました。この

建物ができただ頃、一人で十二〜十三名の子どもたちのケアをしていたことを考えると隔絶の思いです。職員にもゆとりができて、一人ひとりに丁寧なかかわりをするのができ、子どもたちの生活は落ち着いてきました。

また、とても地の利のよいところに広い庭のある素敵な家をお借りすることができ、聖友学園としては四つ目のグループホーム「ひまわりホーム」を立ち上げました。予定より少し遅れて五月に入ってから開設でしたが、引越し当日は大きい子どもたちが力を合わせて荷物を運び、少し落ち着いてところで幼児さんを迎え入れ、六人の新しい生活をスタートさせました。半年が過ぎ、ようやく「ひまわりホーム」らしい生活ができるようになってきたところです。

手探りでスタートさせた新しい体制もようやく軌道に乗ってきました。

安心の場・大切にされているという実感・基本的な信頼感……一人ひとりの子どもたちに寄り添い受け止めることは本当に大切なことですが、施設の大きな役割はそれだけではなく、子どもたちが健全な成長を遂げ、生きていく力を身につけるよう支援することなのです。

学園の子どもたちは十八歳で自立しなくてはなりません。掃除・洗濯・調理などの生活上のスキルばかりでなく、人と人との関係の中で信頼関係を築き支えあっていくことの大切さや、社会の仕組みを理解して、義務を果たし人としての権利を大切にする姿勢を培うことなど、自立の意識の薄い子どもたちに、これは大切なことだと納得させることから始めなければなりません。日々子どもたちとの格闘です。

その時になればできると言い張る子どもたちに。自分の力の程と人に聞くことの大切さを教えたいと思いますが、皆さんのご家庭ではどんな工夫をされていますか。

■井上園長先生に質問■

学園の先生になっていなかったら何になっていたかと思えますか？

お医者さん

宝くじが当たったら何に使いますか？

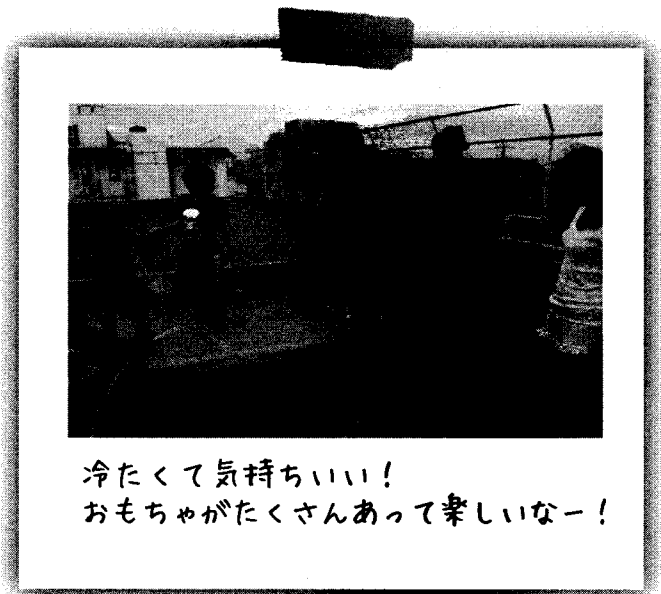
びっくりして卒倒……結局使えないかも。

# **ふわふわ** 夏の思い出

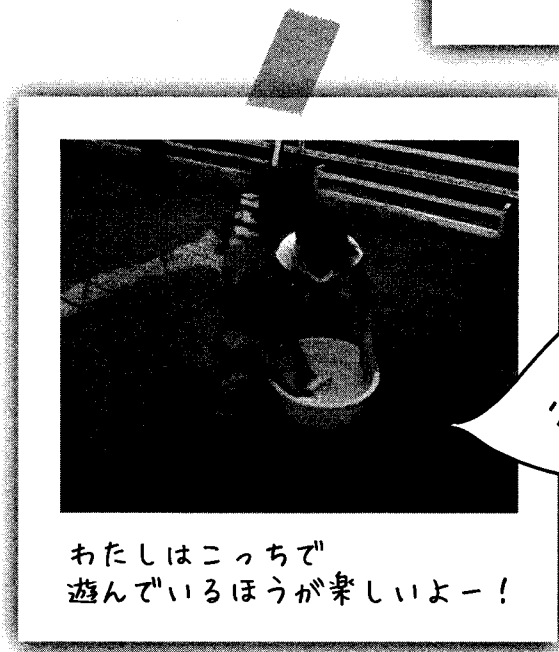
暑い季節になりました。私たち聖友学園では夏になると屋上にプールを出し子ども達は水遊びを楽しみます。

幼児さんが対象なため職員が共にプールに入り危険のないよう見守りながらルールを守って遊べるよう教えています。

今回はその一部を皆さんにご紹介させていただきます



冷たくて気持ちいい！  
おもちゃがたくさんあって楽しいなー！



わたしはこっちで  
遊んでいるほうが楽しいよー！

プール  
少し怖いなー





乳児院で看護師さん達は、子ども達の健康を見守る大切なスタッフです。どんな仕事をしているのでしょうか。

### 脇田 操 (看護主任)

乳児院でお預かりしている多くのお子さんは0ヶ月～3歳位までです。体調の変化を表情や、からだ全体で教えようとしてくれているので、どんなに小さなサインでもキャッチできるように心掛けています。体調が悪い時には一人ひとりのお子さんの症状・経過等に合わせて嘱託医(松野先生)や近隣病院へ通院し、薬を飲んでもらったり、Drの指示に基づいて保育士さんと共に養育看護をしています。また、様々な定期健診や予防接種を受ける月齢でもあるため、お子さん達の体調等を考慮しながら嘱託医や保健センターの方と連携して進行管理をしています。



### 岡山 千恵子

看護師であるという専門性を生かせるよう疾病は元より、精神面・発育発達の異常などの早期発見・早期治療へ繋がるよう、保育士さんと相互の専門性を補完しあう形で“養育看護”に日々取り組んでいます。そして、愛らしい乳幼児にパワーや癒しをたくさんもらっています。



### 山口 美幸

尊敬するDrから新人時代に教えられた言葉があります。“医療者は家族を支える応援団” 微力ながらもサポートできるよう頑張っていきたいと思っています。

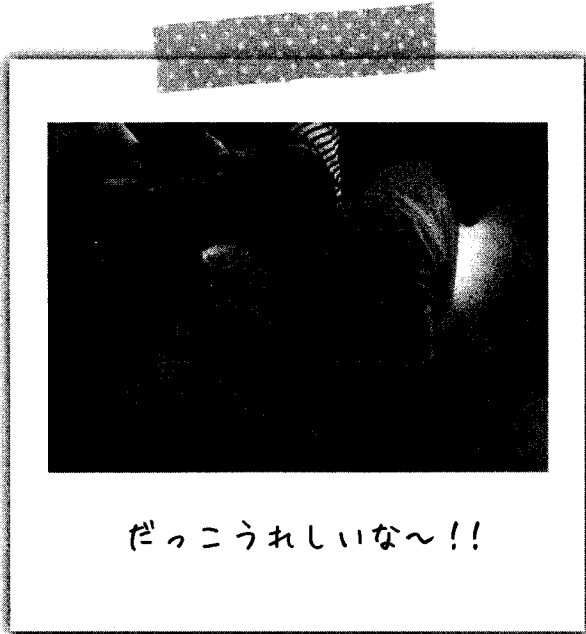
### 松田 洋子

乳児院で働くようになって1年が経ちました。子どもが好きだったので、この仕事に就くことが出来てとても嬉しかったです。でも、子どもが好きというだけでは勤まらないと実感しています。乳児院での看護師の仕事はたくさんあります。病気になったら通院するのももちろんですが、予防接種の計画を立てたり、身長・体重を毎月測定し、成長や発達をみていきます。他にも沢山ありますが、まだ気付かないことが多いので、もっとたくさん勉強し、経験を積んでこれからも頑張っていきたいと思っています。

### 松本 優子

保育者の1人として、子ども達にはもちろん、同僚に信頼される仕事をしたいと思っています。また遊ぶ時には本気で子どもと遊び楽しむことを大事にしたいです。まだまだ経験や知識は不十分ですが日々新しいことを吸収し、成長していきたいと思っています。

**このゆびとまれ** 今回のこのゆびとまれでは、聖友学園の会議時保育の様子をご紹介します。聖友学園には、まだ幼稚園に通わない2歳児の子がいます。普段は職員が午前中に保育を行っていますが、職員が会議の日は「会議時保育ボランティア」の方々に子ども達を見ていただいています。様子を見に行くと、ちょうどおやつの時間でした\*



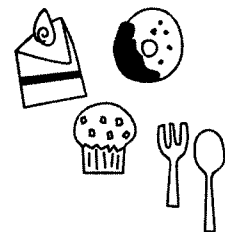
だっこうれしいな～!!



ぼくはねむいからねちゃう...  
Z Z Z...



おやつおいし～ 😊



平成 20 年度 社会福祉法人聖友ホーム決算報告

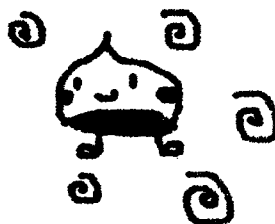
			法人本部	聖友学園	聖友乳児院	自立援助基金
経常活動による収支	収支	措置費収入	0	195,654,099	245,725,447	0
		補助金収入	0	102,654,037	20,997,000	0
		寄付金収入	1,180,000	3,110,954	1,591,000	600,000
		雑収入	1,116,250	3,881,229	2,014,238	0
		受取利息配当金収入	74,235	331,472	417,500	40,418
		経理区分間繰入金収入	0	0	782,800	0
		<b>経常収入計</b>	<b>2,370,485</b>	<b>305,631,791</b>	<b>271,527,985</b>	<b>640,418</b>
	支	人件費支出	455,551	198,086,384	223,531,578	0
		事務費支出	1,453,976	32,337,283	14,191,189	210
		事業費支出	0	49,880,608	18,510,838	0
経理区分間繰入金支出		782,380	0	0	0	
<b>経常支出計</b>		<b>2,691,907</b>	<b>280,304,275</b>	<b>256,233,605</b>	<b>210</b>	
<b>経常活動資金収支差額</b>			<b>-321,422</b>	<b>25,327,516</b>	<b>15,294,380</b>	<b>640,208</b>
施設設備等による収支	収入	施設整備等寄付金収入	0	5,820,100	0	0
		<b>施設整備等収入計</b>	<b>0</b>	<b>5,820,100</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	支出	固定資産取得支出	0	9,576,125	1,216,760	0
		<b>施設整備等支出計</b>	<b>0</b>	<b>9,576,125</b>	<b>1,216,760</b>	<b>0</b>
	<b>施設整備等資金収支差額</b>			<b>0</b>	<b>-3,756,025</b>	<b>-1,216,760</b>
財務活動による収支	収入	その他の収入	0	0	0	100,000
		<b>財務収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>100,000</b>
	支出	借入金元金償還金支出	0	0	1,100,000	0
		積立預金積立支出	0	14,370,000	11,000,000	0
		その他の支出	0	0	0	782,581
		<b>財務支出計</b>	<b>0</b>	<b>14,370,000</b>	<b>12,100,000</b>	<b>782,581</b>
	<b>財務活動資金収支差額</b>			<b>0</b>	<b>-14,370,000</b>	<b>-12,100,000</b>
<b>当期資金収支差額合計</b>			<b>-321,422</b>	<b>7,201,491</b>	<b>1,977,620</b>	<b>-42,373</b>

前期未支払資金残高	5,618,694	41,256,184	48,746,921	7,557,625
当期未支払資金残高	5,297,272	48,457,675	50,724,541	7,515,252

松坂自立援助基金賛助会

収入	会費収入	470,400	支出	郵便料金	19,150
	寄付	7,800		振込み手数料	17,680
	預り金	26,400		印刷費	300
	繰越金	111,215		残高証明発行	500
				寄付金(基金へ)	500,000
	<b>合計</b>	<b>615,815</b>		<b>合計</b>	<b>537,630</b>
<b>次年度繰越金</b>		<b>78,185</b>			

♪ ぴーちっこ広場に  
お集まり下さい♪



「ぴーちっこ」は皆様とたくさんのお話ができる広場になろうとスタートしました。  
皆様には「おたより」のかたちで広場に集まっていただけ、子どもたちに関する様々な事柄を一緒に考えていきたいと思っています。  
皆様からのたくさんのお便りをお待ちしております。下の用紙を切り取って、ご意見、ご感想などお寄せください。ファックス、Eメールでもけっこうです。  
※Eメールの場合は、件名に「ぴーちっこ係」と入れてください。

のりづけ

Handwriting practice area with horizontal lines and a vertical dashed line down the center.

※今後継続して「ぴーちっこ」の送付を希望されますか？ ・はい ・いいえ

ご住所 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

おる

「ありがとうございました」  
次の皆様よりご協力を頂きました。  
厚く御礼申し上げます。

(平成21年4月〜平成21年8月。敬称略)

〈寄付金〉

(財)東京青少年文化協会、(株)日配  
運輸、床次瑞彦

〈寄贈品〉

林あき子、大石栄麻、(株)チュチュア  
ンナ、斎藤尚美、メリルリンチ日本証  
券(株)、東京都食肉生活衛生同業組  
合、川又隆、東セロ(株)、佐藤美智代  
大沢弘子、水野由美、佐伯幸子、野口  
敦子、沢村誠、ユーカリ一同

〈ハースデーフレンド〉

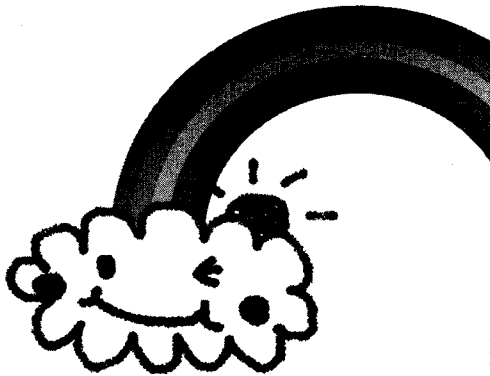
中禮子、梅澤文治、近藤由理、杉本秀  
哉、豊島みのり、藤川民子、三ツ木吉  
和、岩下英之、大澤芳子、小出邦子、  
村上千代子、森真理子、杉本千景、酒  
井香子、神崎早苗、高山千賀子、磯野  
和子、野村栄子

● 編集後記 ●

さて、今回のぴーちっこ、皆様お楽  
しみいただけましたでしょうか？  
皆様が「次のぴーちっこまだかなあ」  
と思えるようなぴーちっこにしてい  
きたいと思っております。

次回もお楽しみに！

ぴーちっこ編集委員一同



See you next!

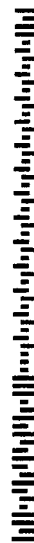
料金受取人払

杉並支店  
承認

4119

差出有効期間  
平成24年1月  
9日まで  
(切手不要)

1 6 6 - 8 7 9 0



聖友ホーム「ぴーちっこ」係 行

東京都杉並区阿佐谷北 3 - 28 - 19